

皮膚科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 稀少難治性皮膚疾患克服のための生体試料の収集に関する研究

[研究機関] 北海道大学病院皮膚科

[研究責任者] 清水 宏（皮膚科・教授）

[研究の目的] 適正な管理運営体制のもとで、先天性表皮水疱症に関わる生体試料（遺伝子、血清、皮膚組織）を収集し、より多くの研究者への生体試料提供を行うことで、これらの稀少で難治な皮膚疾患の診断法・治療法の革新的な開発を永続的に行うことを目的としている。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

表皮水疱症の患者さんで、平成 24 年 3 月 31 日までの間に、北海道大学病院皮膚科にて研究用の血液、皮膚組織の保管に同意された方

●利用する検体およびカルテ情報

検体：血液(採血量：成人 20～30mL 小児 10mL 以下)、皮膚組織（これらの試料の診断時採取の余剰分を難病バンクに提供）

カルテ情報：医療機関名、識別コード、疾患名、年齢、性別、感染情報、初診年月、家族歴

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院皮膚科 担当医師 清水 宏、西江 渉

電話 011-706-7387 FAX 011 - 706-7820